

特集 ライブラリカフェ 1

250文字ブックレビュー 2,3

1階学習コーナー  
新PC導入!

特集展示 4

貸出ランキング

新着DVD

# 息抜きの散歩道

## 特集「マイライブラリ」を使いこなそう

「自分が過去に借りた図書リストが知りたい」「以前検索したあの本のタイトル、なんだったか？」そんなときは、ぜひマイライブラリをご利用ください。今号はLCセンターのパーソナルWebサービス「マイライブラリ」を特集。

### こんなときはマイライブラリ

LCセンターで図書を借りると返却期限が書かれた紙片が出ますが、うっかり忘れて「返却期限いつだったか?」「何冊借りてたっけ?」という経験、ありませんか? そんなうっかりさんの強い味方がマイライブラリの「利用状況の確認」機能です。貸出中の図書、予約図書の確認のほか、過去にLCセンターで借りた図書の履歴も見ることができます。



「4年間で何冊読んだかなあ」

「あの本もう一度読みたい」そんなときに活用してください。

### OPACからもマイライブラリ

館内や自宅からLCセンターの蔵書を検索できる「日本工業大学OPAC」。20万冊の蔵書から、お目当ての本を探すときに欠かせません。でも、蔵書検索中に「あとで読もう」と思っても、忘れてしまうこと、ありますよね。「ブックマーク」機能なら検索履歴を保存できます。また、



「同じジャンルの本を探したいけど…」という場合も、検索条件を保存することで、素早く探すことができます。便利なブックマークですが、「マイライブラリ」にログインしてブックマークすると、保存してあとで見直すことができます。

マイライブラリはLCセンターのホームページからご利用いただけます。トップページにマイライブラリの「ログイン」ボタンがありますのでこちらからお入りください。ログアウトはホームページの右上にあります。

### マイライブラリを使うには

利用にはIDとパスワードが必要です。LCセンターの2階カウンターにお越しください。



### 教員・院生の方へ

マイライブラリからILサービスのお申込みができます。他機関から図書や文献コピーを取り寄せることができます。なお、有料サービスとなります。詳しいことはLCセンター閲覧係にお問い合わせください。

### 開館カレンダー

2015年 4月 April						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

3日：入学式 8日：授業開始  
29日(昭和の日)：授業日

5月 May						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

3～6日(祝日)：開館  
23日：体育祭/授業日 29日：学生総会/通常開館

6月 June						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

29日(学園創立記念日)：授業日

7月 July						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

20日(海の日)：授業終了  
21～29日：春季試験 30・31日：夏祭り

通常 通常開館日  
短縮 短縮開館日

9:00～20:30  
9:00～17:00

午後 午後開館  
閉館

13:00～17:00  
閉館【日曜日・祝祭日・本学休業日】



# 250文字ブックレビュー

もし君に恋人がいなかったとしても、例え君に友だちが一人もいなかったとしても、本さえあれば淋しくはない。  
LINEを切って、さあ、書棚から一冊の本を取り出そう！

## 『ヒトの脳にはクセがある—動物行動学的人間論』

小林朋道 / 著 新潮選書 / 刊

141.7

Ko 12

配架場所：3階

なぜ我々は、文字より漫画の方が分かり易いのか、時間の始まりと宇宙の果てをイメージできないのか、涙を流すのかなど、我々の思考と行動をヒトの進化から解き明かしている。ヒトはホモサピエンスとしての歴史の99%を草原や林、水辺で狩猟採集生活者として生き、文明社会で生きている時期はほんの僅かである。したがって、我々の脳が適応している世界は今だに狩猟採集の世界であり、その脳で現在社会に反応しながら生きているという説である。自分の思考と行動をこの説に従って考えてみることで、新たな視点が得られる可能性がある。

梅崎 栄作（機械工学科）

## 『友情』

武者小路 実篤 / 著 岩波書店 / 刊

913.6

Mu 84

配架場所

2階文庫・新書

有名な本なので読んだことがある人も多いかもしれませんが紹介します。私は高校生のときにこの小説を読んで、とても印象に残っている本のひとつです。あらためて読み返してみましたが、この本は大正時代（90年以上も前に！）に書かれたものなのに、いまの時代においても古臭さを感じさせず、それどころか新鮮な感じを受けます。主人公の野島の恋愛や友情などの激しい感情がリアルに描かれていて引き込まれます。登場人物の男らしさ、女らしさがとても魅力的です。若いみなさんに是非読んで欲しい本だと思います。

高瀬 浩史（情報工学科）

## 『インダストリアルデザインが面白い』

栄久庵 憲司 / 著 河出書房 / 刊

501.8

E 44

配架場所：5階

先頃亡くなった栄久庵憲司氏はインダストリアルデザインの草分けで、氏がまだ学生時代に創作した「キッコーマンの醤油注し」は未だに生産されており、機能と美しい形態が見事に調和したグッドデザインとされている。氏の率いたGKデザインはヤマハのバイクやJALのロゴマーク、秋田新幹線こまちなど数多くの優れた製品を生み出しているが、氏のモノ作りの哲学は独特で、中学校国語教材「包む」の「用の美」の理念や「自転車の機能と形」など仏教的な世界観に基づく語り口で設計者の心を説いている。工業デザインを学ぶ諸兄には必読の書だ。

大島 康彰（機械工学科）

## 『朝5分！読むだけで文章力がグッと上がる本』

校條 剛 / 監修 永岡書店 / 刊

336.55

A 81

配架場所：4階

大学での学びでは自分の考えを文章にまとめ、それを人にちゃんと伝えることが求められます。この本は「読みやすく、書き手の伝えたい内容を正確に表現できる文章を書くコツ」が、とてもわかりやすくまとめられています。難しいことは書いてありません。「てにをは」の使い方などの基本的な文の構成だけでなく、魅力ある文章を書くコツ、メールの書き方の基本なども書かれています。「話し言葉のような文章しか書けない人へ」という章もあります。この本を読み、文章力をグッと上げましょう。成績アップにもつながると思いますよ。

福田 めぐみ（創造システム工学科）

『君と会えたから・・・』 喜多川 泰 /著 Discover 21 /刊

913.6

Ki 63

配架場所:8階

人が「人生」という言葉について意識し始めるのは、いつの頃からだろうか？小さいころの「夢」はとても単純で希望に満ち溢れたものだったような気がします。この本では、将来に対する漠然とした不安を抱えながらも、自分が何をやりたいのか、何をやるべきなのかということを見つけられず、何もしないまま無気力に過ごしていた主人公が一人の女の子を通して自分の生き方について考える姿が描かれています。自分は今日という日を精一杯生きているのだろうか？人の死というものを通して「生き方」を考えさせられる一冊です。

竹村 暢康 (電気電子工学科)

『考えなしの行動？』 ジェーン・フルトン・スーリ + IDEO/著 太田出版 /刊

141.7

Su 76

配架場所：3階

両手がふさがっている時に口で物をはさむ、ガラス窓を鏡代わりに使う、Tシャツにサングラスをかける……。こうした私たちが日常的にやってしまう行動の写真が、撮られた時の解説とともに124枚掲載されているのがこの本です。これは単なる写真集ではありません。デザインについて考えさせてくれる本です。誰もがやってしまう行動の裏側には、きっと何か理由があるはず。人々が製品やモノをどのように使っているかを注意深く観察する見方を身につければ、新しいデザインのアイデアが浮かんでくるかもしれません。

大橋 裕太郎(情報工学科)

『茶室とインテリア 暮らしの空間デザイン』 内田 繁 /著 工作舎/刊

529.02

U 14

配架場所：6階

靴を脱ぐ、床に座る、といった日本人特有の身体感覚についての話から始まり、日本の空間の特性について、表層的なスタイルではなく、風土、歴史、文化との関係から掘り下げた本です。うつろい、うつし、すき(隙・数寄)、かさね、見立て、あわせ、などといった日本文化を表す言葉の奥深さを丁寧に解説しつつも、現代の空間のテーマを考えていく本書の展開には、インテリアデザイナーである著者ならではの創造的な視点があります。空間をとおして日本文化を知り、私たちの日常生活の場を意識して考えるきっかけを与えてくれる1冊です。

足立 真(生活環境デザイン学科)

『りかさん』 梨木香歩/著 新潮社/刊

913.6

Mu 84

配架場所:8階

みなさんの家に日本人形はありますか。主人公のようこが「リカちゃん人形が欲しい」と祖母にねだったら、送られてきたのは市松人形の「りかさん」。りかさんには人間と心を通わせる力がありました。りかさんに導かれながら、ようこは古い人形たちの物語や、人形に託された人間の「思い」を知るようになります。人形の使命とは、「生きている人間の、強すぎる気持ちをとんとん整理してあげること」で、「いいお人形は、吸い取り紙のように感情の濁りの部分だけを吸い取っていく」のです。祖母の語る豊かなことばもこの物語の醍醐味です。

廣田 純子(共通教育系・英語)

『上機嫌な言葉366日』 田辺 聖子/著 海竜社/刊

917

Ta 83

配架場所  
2階後援会

文化勲章を受賞している国民作家・田辺聖子の様々な著作から心に沁みる言葉を集めた箴言集。女子曰く。「本来、人生は、孤立無援で戦わなければならぬときが多い。そういうとき、ふと、何かの示唆を与えられる言葉が―それは書物であれ、現実人生の知人の暗示であれ、何か、ささやかれると、それが突破口になるときもある」。お役に立ちそうな言葉が満載。表題はなぜ366日か、それはうるう年の一日のため。ひとつ引用。7月1日「私は人生で人間の上機嫌はいちばんすてきなもので、砂の中の金のようなものだと思っている」。

匿名希望

## LCセンターからのお知らせ

### ライブラリーポスターを募集します。

LCセンターをより魅力的な場所にするため、「学生目線」でお手伝いして下さる方を募集します。

本が好き、図書館が好き、大学生活を充実させたい方などたくさんのご応募お待ちしております。

#### 応募資格

本学に在籍する学部生・院生

学科・学年不問  
無償ボランティアでの活動となります。

#### 活動期間

年度単位。

月1回程度のミーティング、イベントや作業中はその都度集まります。

#### 活動内容

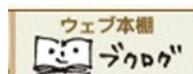
ライブラリーカフェ等イベントの企画、及び運営・補助

LCセンターの活動への提

#### 応募方法

応募用紙をLCセンター2Fカウンターに提出。

(応募用紙はLCセンターにあります。)



### 「ブクログ」やってます。

図書館にどんな本があるのか、その場で実際に見れたらいいなと思ったことはありませんか？ブクログとはウェブ上に公開されている本棚で、LCセンターでは特集展示のおススメ本を紹介しています。レビューもあるので、本を選ぶ時の参考にしてみてください！

**「新生活応援フェア」展示期間：4/1(水)~4/25(土)**

### 「先生と先輩がすすめる本」第3弾

今回の250文字ブックレビューの紹介図書や先輩のおススメ本を展示。あの先生はどんな本を読んでるの？気になった本を読んでみてください。

展示期間：4/27(月)~5/30(土)

展示場所：LCセンター2階

## 貸出ランキング

集計期間：2014年10月1日～2015年3月31日

- |                                      |           |      |
|--------------------------------------|-----------|------|
| 1.フィードバック制御入門 / 杉江俊治, 藤田政之共著         | コロナ社      | (7回) |
| 2.曲げ加工:高精度化への挑戦 / 日本塑性加工学会/編         | コロナ社      | (6回) |
| 2.高圧受電設備結線図の見方・書き方 / 久間佐多男著          | オーム社      | (6回) |
| 2.図解シーケンス制御の考え方・読み方:初歩から実際まで / 大浜庄司著 | 東京電機大学出版局 | (6回) |

## おすすめDVD

※VOD対応・非対応にご注意下さい。

- 『複製された男』 (1階映像学習コーナーでご覧ください)

アルバイト院生の声

**LCセンター  
利用のコツ  
教えます！**

機械システム工学専攻  
2年 長尾 巧



私が学部生のときは、1階学習コーナーでPCに向かって課題や調べ事をしたり、予習復習のために机に向かって毎日黙々と勉学に励んでいたことを思い出します。個々の使用スペースが充分確保されているので、圧迫感がなく落ち着ける点に魅力に感じています。最近では、頻繁に保存書庫コーナーに行き、学会誌や論文等を見たり、時間に余裕があるときには、各階に書物検索性PCが設置されているので専門書を検索し熟読しています。専門書が多数あるので抄録や論文を書く際に必要な文献が見つかります。

### 『青塔』春号を発行しました。

春号は、大学生活や研究テーマなど退職の先生方を中心にご寄稿いただきました。LCセンター内で配布しています。ご自由にお持ちください。

この表紙が  
目印です！



日本工業大学LCセンターニュースレター「息抜きの散歩道」 第3号 発行日/2015年4月1日

編集・発行/日本工業大学LCセンター 〒345-8501埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1 <http://lib.nit.ac.jp>